

地域別アクションプログラム  
(甲賀土木事務所)

# 第3回 地域ワーキング



令和4年11月24日(木)

滋賀県甲賀土木事務所

# 説明内容

## 1. 地域ワーキングの趣旨と討議内容

(第3回地域ワーキングの内容、客観的評価マニュアルの概要)

## 2. 「地域の声」「地域の重点項目」 のとりまとめ結果

(第2回地域WG提示済みの「地域の声(案)」、「地域の重点項目(案)」  
委員のみなさまからの主なご意見、  
「地域の声」「地域の重点項目」とりまとめ結果)

## 3. 地域の課題を解消する事業中箇所

(客観的評価マニュアルに基づく評価例、地域の課題を解消する事業箇所)

## 4. 次回の地域ワーキング

(第4回地域ワーキングの開催日程)

# 1. 地域ワーキングの趣旨と討議内容

# 1.1 地域ワーキングの役割

地域  
WG

地域における道路に関する意見徴収



地域の声として整理



地域の声のうち、  
特に重要な内容を

地域の重点項目として設定

# 1.2 第2回地域ワーキングの趣旨と討議内容

地域ワーキング(WG)	主なWGの内容
第1回地域WG 令和4年8月9日開催	各委員から管内道路の課題等に関する意見をいただく
第2回地域WG 令和4年10月13日	第1回WGで出した意見をもとに、「地域の声(案)」、客観的評価マニュアルの「地域の重点項目(案)」を作成・提示し、各委員から意見をいただく
第3回地域WG 令和4年11月24日 今回	第2回WGで出した意見をもとに、「地域の声」や「地域の重点項目」を報告するとともに、地域の課題を解消する事業中箇所を紹介
第4回地域WG 令和4年12月21日予定	アクションプログラム2023(案)の報告

※「地域の声」：地域ワーキングで伺った意見をもとにまとめる、地域課題やその課題を踏まえた今後の道路整備についての意見。

## 2. 「地域の声」・「地域の重点項目」 のとりまとめ結果

## 2.1 「地域の声」のとりまとめ方針

### ● 地域ワーキングの意見を反映

第1回地域ワーキングで頂いた意見を基本に、県民アンケート、市町からの意見を踏まえてとりまとめる。

### ● わかりやすく簡潔にとりまとめ

広く住民に理解していただくため、わかりやすい文章で簡潔に整理する。

### ● パンフレットで周知

今後作成、配布するアクションプログラム2023のパンフレットに、意見を掲載し、広く地域内（県内）に周知する。

## 2.2 「地域の声」・「地域の重点項目」(案)

### 甲賀地域アクションプログラム 地域の声(案)

#### 第2回ワーキング提示済み(案)

#### 「地域の声」(案)と「地域の重点項目」(案)との対応

#### 「地域の声」(案)

#### 「地域の重点項目」(案)

災害に強い道路整備

広域的な連携を強化するネットワークの整備  
物流を支えるネットワークの整備  
渋滞のないスムーズなネットワークの整備

安全・安心な道路空間の創出

自転車走行環境の整備

・I.C.や鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備

・通学路等の整備



## 2.3 委員のみなさまからの主なご意見

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
災害に強い道路整備	—

### <地域の声(案)への主なご意見>

- ・ JR草津線のアンダーパス部が冠水するが改良工事が進んでいない。  
道路は安全が第一。
- ・ 「災害」について「地域の重点項目」ではないため加点されない。  
評価の仕組みを分かりやすくしてほしい。

## 2.3 委員のみなさまからの主なご意見

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
広域的な連携を強化するネットワークの整備	・I.C.や鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備
物流を支えるネットワークの整備	
渋滞のないスムーズなネットワークの整備	・交通渋滞の緩和

### <地域の声(案)への主なご意見>

- ・ 渋滞解消に向けて、県道と市道との連携が必要。
- ・ 渋滞は物流への影響が特に大きい。時間が読める道路整備が重要。
- ・ 湖南省内では点在している観光拠点間をいかに接続していくか。

### <地域の重点項目(案)への主なご意見>

- ・ 案内標識が不十分で水口から甲南 I C まで迷う。分かりやすい標識整備を。
- ・ 物流事業者は生活道路を利用せざるを得ない状況のため、解決して欲しい。
- ・ 交通結節点からのアクセス道路整備が必要。

## 2.3 委員のみなさまからの主なご意見

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
安全・安心な道路空間の創出	・通学路等の整備 ・公共施設周辺の歩道等の整備

### <地域の声(案)への主なご意見>

- ・水口地区は学校が多数あるが、自転車道・歩道整備が不十分かつ、幹線道路と県道、市道の接続も悪いため、渋滞と事故の要因となっている。
- ・児童や高齢者など交通弱者にやさしい歩道整備を。

### <地域の重点項目(案)への主なご意見>

- ・歩道は一般の方や観光客なども多数利用している。
- ・子供たちの安全が第一だが、高齢者などの歩行者も多数通行する。
- ・通学路に関わらず歩道整備が大事。

## 2.3 委員のみなさまからの主なご意見

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
自転車走行環境の整備	・通学路等の整備 ・公共施設周辺の歩道等の整備

### <地域の声(案)への主なご意見>

- ・ 自転車走行空間と歩道整備は一体的に考える必要がある。
- ・ 市街地や駅周辺で自転車事故が多発しており、青色舗装や矢羽根整備など、費用を抑制した安全対策の検討を。
- ・ 広すぎる歩道の空間再配分による自転車走行空間の確保や堤防への自転車専用道路整備などの検討を。
- ・ 歩行者と自転車利用の学生が安全に歩道を利用できるようにならないか。

## 2.3 委員のみなさまからの主なご意見

### <その他の主なご意見>

- ・ 地域の声の「災害に強い道路整備」と「自転車走行環境の整備」は、地域の重点項目としては扱われず、加点対象とならない。  
客観的評価マニュアルで既に一定の評価がなされるが、分かりにくいため脚注などで補足説明を。

## 2.4 「地域の声」（前文）のとりまとめ結果

### 地域別アクションプログラム（甲賀土木事務所） 地域の声

甲賀地域（甲賀市・湖南市）は、東西方向に新名神高速道路、国道1号、国道422号等が、南北方向には国道307号、彦根八日市甲西線等の幹線道路が通過する交通の要衝です。また、近年では国道1号栗東水口道路や水口道路の供用（平成28年3月）のほか、地域高規格道路の調査区間となっている「名神名阪連絡道路」が国が定める重要物流道路に指定され、事業化へ向けた進展がみられるなど、新たな幹線道路網の整備が期待されています。

一方でインターチェンジや鉄道駅、工業団地へのアクセス道路では未整備区間が残っています。また、通学路をはじめ高齢者や障害のある方などあらゆる人が安全で安心して利用できる歩道整備の推進や近年のサイクルツーリズムを背景とした自転車の利用のための自転車走行環境の整備も望まれています。

アクションプログラムの見直しにあたり、令和4年8月から4回にわたり地域ワーキングを開催しました。ここでは、地域の課題の抽出やその課題を踏まえた今後の道路整備について、様々な立場の委員の皆様から意見を頂いてきました。これらを以下の6項目を「地域の声」として取りまとめ、今後の地域の道路整備における礎とします。

## 2.5 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 1. 災害に強い道路整備

近年、地震や大雨・大雪などによる自然災害が全国的に多発、激甚化しています。行政間で連携を図り、ソフト対策と合わせて、災害の未然防止、早期復興に資する災害に強い道づくりが必要です。

\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.5 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 2. 広域的な連携を強化する ネットワークの整備

甲賀地域では新名神高速道路の開通や国道1号バイパスの供用により広域交通の利便性が向上していますが、他地域との広域連携によるさらなる地域活性化を図るため、インターチェンジや鉄道駅などの交通結節点へのアクセス道路及び幹線道路を補完する地域内道路の整備が望まれます。

— : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映



## 2.5 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 3. 物流を支えるネットワークの整備

甲賀地域は、滋賀県内で最も多くの事業所が立地しており、地域経済を牽引していますが、工業団地と広域の幹線道路を連絡する一部ルートで大型車が生活道路を通行せざるを得ない状況がみられます。物流を支える道路整備を推進し、地域の安全確保と更なる企業立地の進展を支援するための幹線道路網の整備が望まれます。

— : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.5 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 4. 渋滞のないスムーズなネットワークの整備

甲賀地域では、幹線道路における車線数不足や朝夕ピーク時に慢性的な渋滞が発生しています。地域経済の更なる発展や観光振興を図るため、渋滞のないスムーズなネットワーク整備が望まれます。

— : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.5 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 5. 安全・安心な道路空間の創出

交通事故の削減を目指し、行政間で連携し、高齢者・子ども・障害のある方、観光での来訪者など、あらゆる人が安全・安心に利用できる歩道整備が望まれます。

併せて、良好な道路環境を創出するためにも適正な維持管理が必要です。

\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.5 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 6. 自転車走行環境の整備

甲賀地域では、通学や観光で多くの方が自転車を利用しています。自転車走行の安全を確保するため、道路空間の再配分や自転車専用道路整備等による自転車走行環境の整備が望まれます。

\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.6 「地域の声」・「地域の重点項目」 のとりまとめ結果

「地域の声」と「地域の重点項目」との対応	
「地域の声」	「地域の重点項目」
災害に強い道路整備	—
広域的な連携を強化するネットワークの整備	・I.C.や鉄道駅、工業団地への アクセス道路の整備
物流を支えるネットワークの整備	
渋滞のないスムーズなネットワークの整備	・交通渋滞の緩和
安全・安心な道路空間の創出	・通学路の整備 ・公共施設周辺の歩道等の整備
自転車走行環境の整備	

### 3. 地域の課題を解消する事業箇所

# 1.5 客観的評価マニュアルの概要

## 拠点間ネットワーク整備

(現道拡幅、バイパス整備、交通結節点整備、交差点改良事業を想定)

I.取組の柱の実現

II.その他評価項目

III.費用便益比

地域の重点項目  
から設定

IV.地域特性

## 拠点内道路空間整備

(歩道整備、自転車道整備、道路空間再配分を想定)

I.取組の柱の実現

II.その他評価項目

地域の重点項目  
から設定

III.地域特性

最大2点の加点

事業の  
1次評価

ランク I  
(6点以上)

ランク II  
(6～3点)

ランク III  
(3点未満)

地域特性に与えられた最大2点は、事業の1次評価結果に大きな影響を与える加点要素

ランクA【重点化事業】：原則、10箇年間に重点的に整備する事業

ランクB【推進検討事業】：事業の推進を検討する事業

ランクC【当面保留事業】：現計画のままでは10箇年間に事業化しない事業

# 3.1 客観的評価マニュアルに基づく評価例

評価項目	路線① ●●工区	路線② △△工区	路線③ ●工区
<b>I. 取組みの柱の実現 1. つながる・ひろがる</b>			
<b>(1) 産業活動や地域交流を支える道路整備</b>			
①新広域道路交通計画の位置付け	0.5		
②重要物流道路および代替・補完路の整備	0.5		
③緊急輸送道路の整備			
④大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備			
⑤工区の起終点がともに改良済みの道路の整備			
⑥著しい渋滞を緩和できる整備	0.5	0.5	
⑦ピワイチおよびピワイチプラスに関連する整備			
<b>(2) 拠点間のアクセス性を高める道路整備</b>			
①鉄道や道路との立体交差化を図る整備	0.3		0.3
②生活拠点や主要施設へのアクセス道路の整備	0.6	0.6	
③防災拠点間を結ぶ道路整備	0.6		
④事故危険箇所における整備		1.5	
<b>(3) 気候変動等へ適応した道路整備</b>			
①地域にとって唯一の道路の整備			
②事前通行規制区間や防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	1.2		
③リダンダンシーを確保する道路整備			
<b>II その他の評価項目</b>			
①地域振興の計画に位置付け			
②高速道路や直轄国道整備に併せた整備	0.75		
③市町のまちづくり等と一体となった整備	0.75		
④環境負荷を低減する整備			
<b>III 費用便益比</b>			
①走行改善効果の点数化			
<b>IV 地域特性</b>			
①地域の重点項目1	0.5		0.5
②地域の重点項目2		0.5	
③地域の重点項目3			
④地域の重点項目4			
<b>合計</b>	<b>6.2</b>	<b>3.1</b>	<b>0.8</b>
<b>1次評価結果</b>	<b>ランク I</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク III</b>

ランク	点数	概要
I	6点以上	原則10カ年に重点的に整備
II	6点未満 3点以上	事業の推進を検討
III	3点未満	10カ年に事業化しない

路線① ●●工区は地域の重点項目の加点により  
ランクⅡ→Ⅰへ

路線②は地域の重点項目の加点により  
ランクⅢ→Ⅱへ



# 3.1 客観的評価マニュアルに基づく評価例

	評価項目	国道307号 長野工区	竜王石部線 菩提寺・石部工区	水口甲南線 稗谷・葛木工区	草津伊賀線 三雲西工区
拠点間ネットワーク事業 評価基準および評価項目	<b>I 取組みの柱の実現 1. つながる・ひろがる</b>				
	<b>(1) 産業活動や地域交流を支える道路整備</b>				
	①新広域道路交通計画の位置付け				
	②重要物流道路および代替・補完路の整備				●
	③緊急輸送道路の整備				●
	④大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備			●	
	⑤工区の起終点がともに改良済みの道路の整備	●	●		●
	⑥著しい渋滞を緩和できる整備				
	⑦ピワイチおよびピワイチプラスに関連する整備				
	<b>(2) 拠点間のアクセス性を高める道路整備</b>				
	①鉄道や道路との立体交差化を図る整備				
	②生活拠点や主要施設へのアクセス道路の整備	●	●	●	●
	③防災拠点間を結ぶ道路整備	●			●
	④事故危険箇所における整備				
	<b>(3) 気候変動等へ適応した道路整備</b>				
	①地域にとって唯一の道路の整備				
	②事前通行規制区間や防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備				
	③リダンダンシーを確保する道路整備	●	●	●	●
	<b>II その他の評価項目</b>				
	①地域振興の計画に位置付け	●			
②高速道路や直轄国道整備に併せた整備					
③市町のまちづくり等と一体となった整備		●			
④環境負荷を低減する整備					
<b>III 費用便益比</b>					
①走行改善効果の点数化					
<b>IV 地域特性</b>					
①ICや鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備	●	●	●	●	
②交通渋滞の緩和	●	●		●	
ランク (I:6以上、II:6~3、III:3未満)		ランク II	ランク II	ランク II	ランク II

# 3.2 地域の課題を解消する事業箇所

## ■拠点間ネットワーク整備事業

地域の重点項目によって加点された事業箇所

ICや鉄道駅、工業団地への  
アクセス道路の整備



# 3.2 地域の課題を解消する事業箇所

## ■拠点間ネットワーク整備事業

地域の重点項目によって加点された事業箇所

交通渋滞の緩和



# 3.2 地域の課題を解消する事業箇所

(地域の重点項目)

- 1. I.C.や鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備
- 2. 交通渋滞の緩和

【地域特性】地域の重点項目により設定

ランクⅡ

国道307号  
長野・江田工区

## 事業概要

- ・内容…バイパス整備
- ・延長…1.7km

## 整備効果

- ・現国道307号の渋滞緩和
- ・鉄道駅（信楽高原鉄道）へのアクセス



# 3.2 地域の課題を解消する事業箇所

(地域の重点項目)

- 1. I.C.や鉄道駅、工業団地へのアクセス  
道路の整備
- 2. 交通渋滞の緩和

【地域特性】地域の重点項目により設定

ランクⅡ

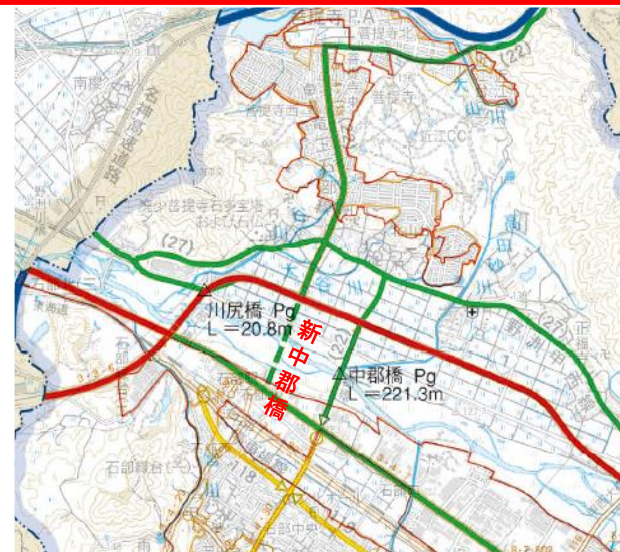
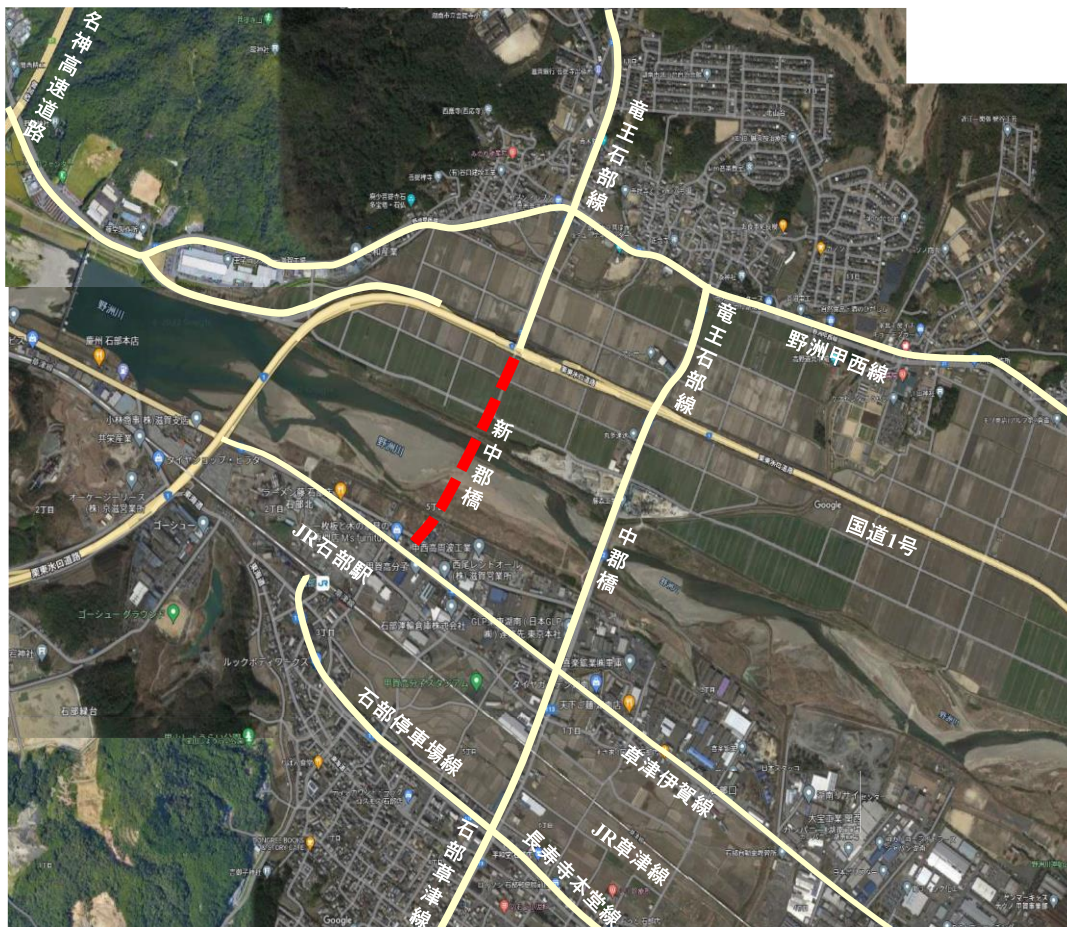
竜王石部線  
菩提寺・石部工区

## 事業概要

- ・内容…バイパス整備
- ・延長…0.7km

## 整備効果

- ・現竜王石部線（中郡橋）の  
渋滞緩和
- ・鉄道駅（JR石部駅）への  
アクセス



# 3.1 客観的評価マニュアルに基づく評価例

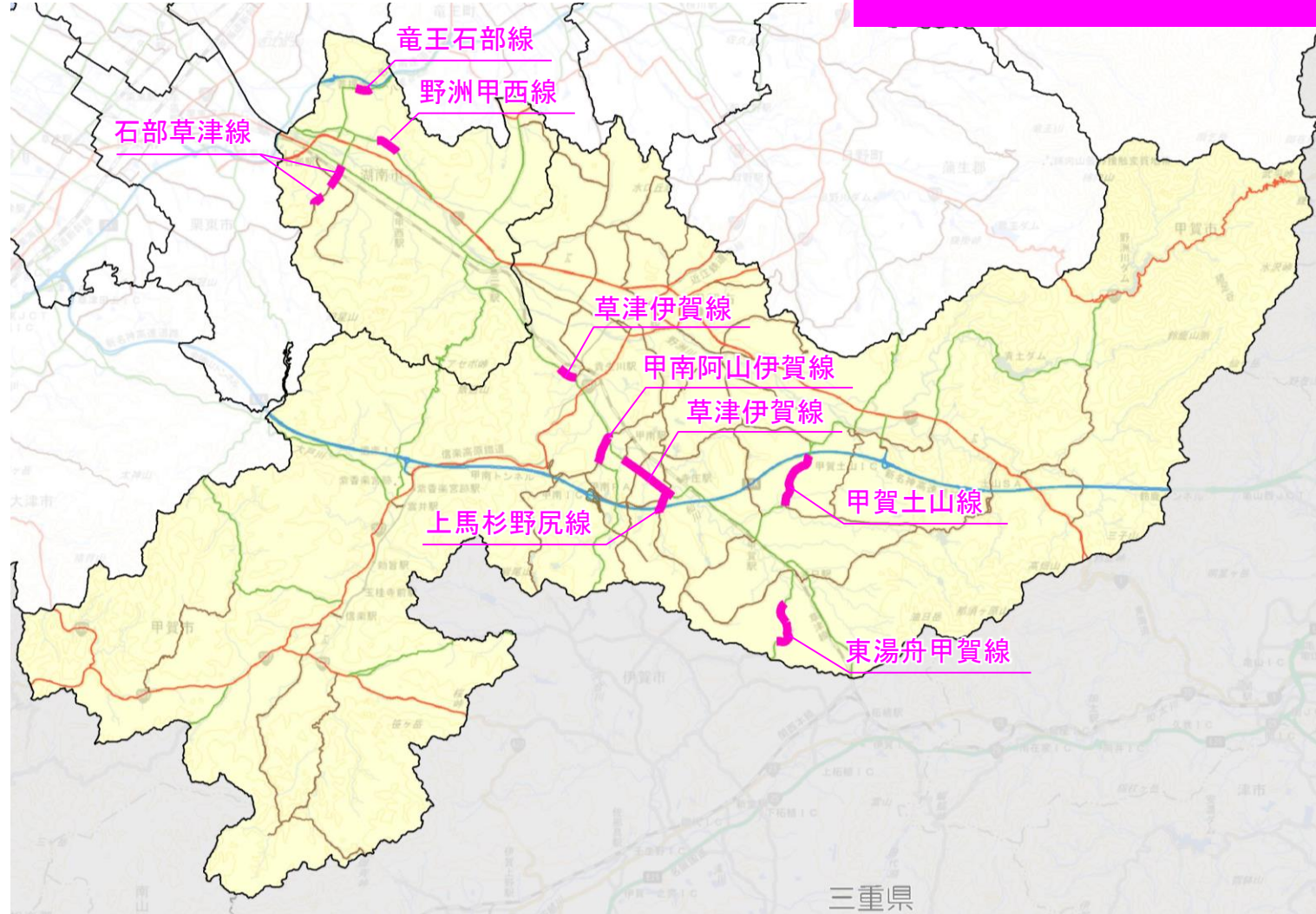
評価項目	甲賀土山線	亀王石部線	草津伊賀線	草津伊賀線
	鳥居野～小佐治	菩提寺	三大寺	三雲
<b>I. 取組みの柱の実現 3. 快適でセーフティ</b>				
(1) 人中心の空間創出				
① 歩行人数 歩行者・自転車交通量		●		
② 自動車交通量	●	●	●	●
③ 通学路等の整備	●	●	●	●
④ 自転車走行空間の整備				
⑤ 人と車両との事故状況				●
⑥ 歩道等の整備状況	●	●	●	●
⑦ 前後区間の歩道整備状況	●	●	●	●
⑧ 事故危険箇所における整備				
(2) 街並みや沿道環境に調和した道路空間の整備				
① 環境に配慮した整備	●	●	●	●
② 道路緑化を図る整備				
③ 観光資源などの有無				
(3) マイカーに頼りすぎないための道路整備				
① バス路線（コミュニティバス、スクールバス等も含む。）の整備	●	●		
② 鉄道駅・主要な公共施設の有無	●		●	●
(4) 誰もが利用しやすく、人に優しい道路整備				
① 高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備				
<b>II. その他の評価項目</b>				
① 歩行者利便増進道路制度の位置付け				
② 快適でにぎわいのある道路空間の整備				
③ 市町のまちづくり等と一体となった整備	●			
<b>III. 地域特性</b>				
① 地域の重点項目（通学路の整備）	●	●	●	●
② 地域の重点項目（公共施設周辺における歩道等の整備）			●	
<b>ランク（I：6以上、II：6～3、III：3未満）</b>	ランク I	ランク II	ランク II	ランク II

# 3.2 地域の課題を解消する事業箇所

## ■拠点内道路空間整備事業

地域の重点項目によって加点された事業箇所

通学路の整備

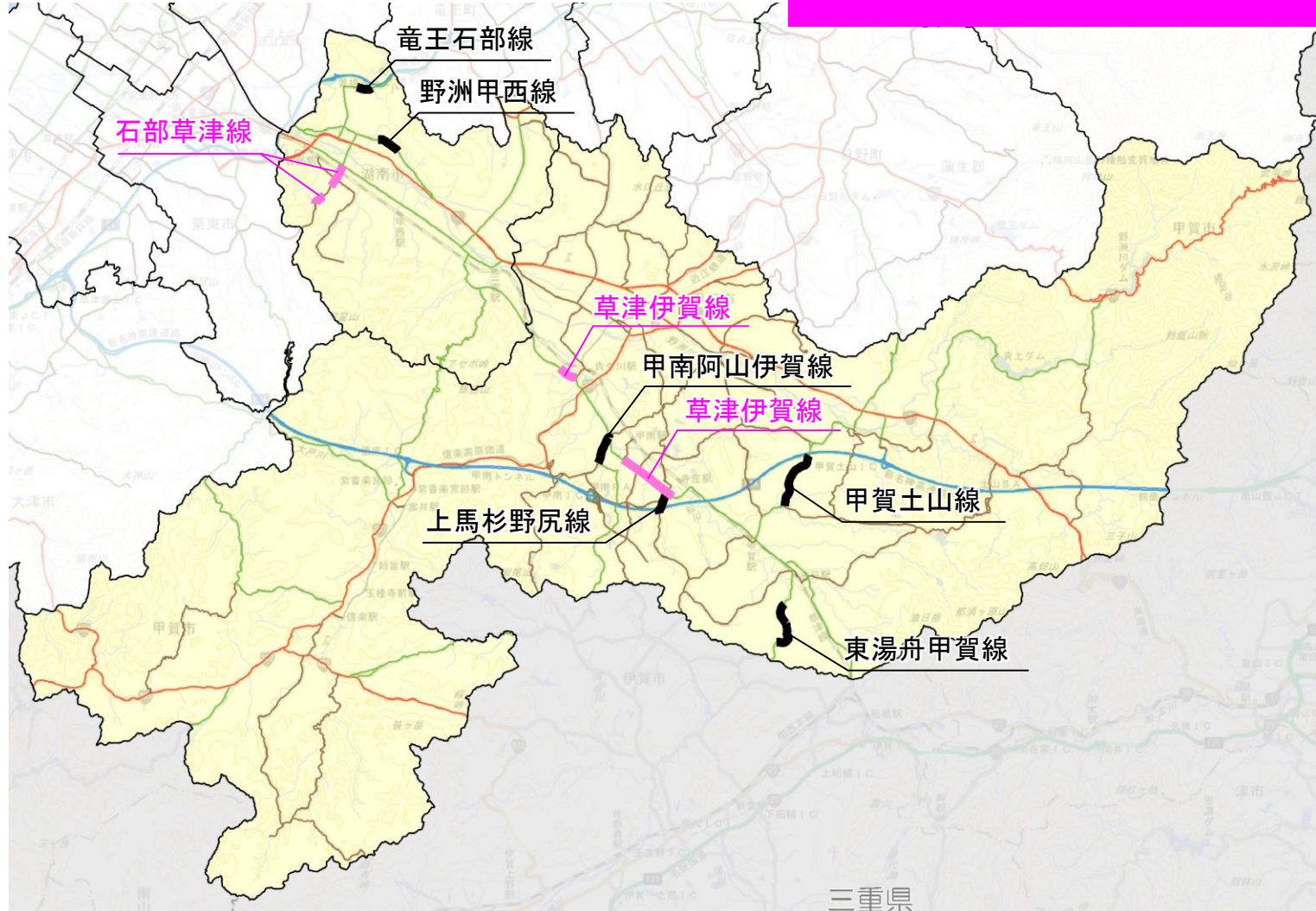


# 3.2 地域の課題を解消する事業箇所

## ■拠点内道路空間整備事業

地域の重点項目によって加点された事業箇所

公共施設周辺の歩道等の整備





# 3.2 地域の課題を解消する事業箇所

(地域の重点項目)

## 2. 通学路の整備

### 公共施設周辺の歩道等の整備

【地域特性】地域の重点項目により設定

ランク I

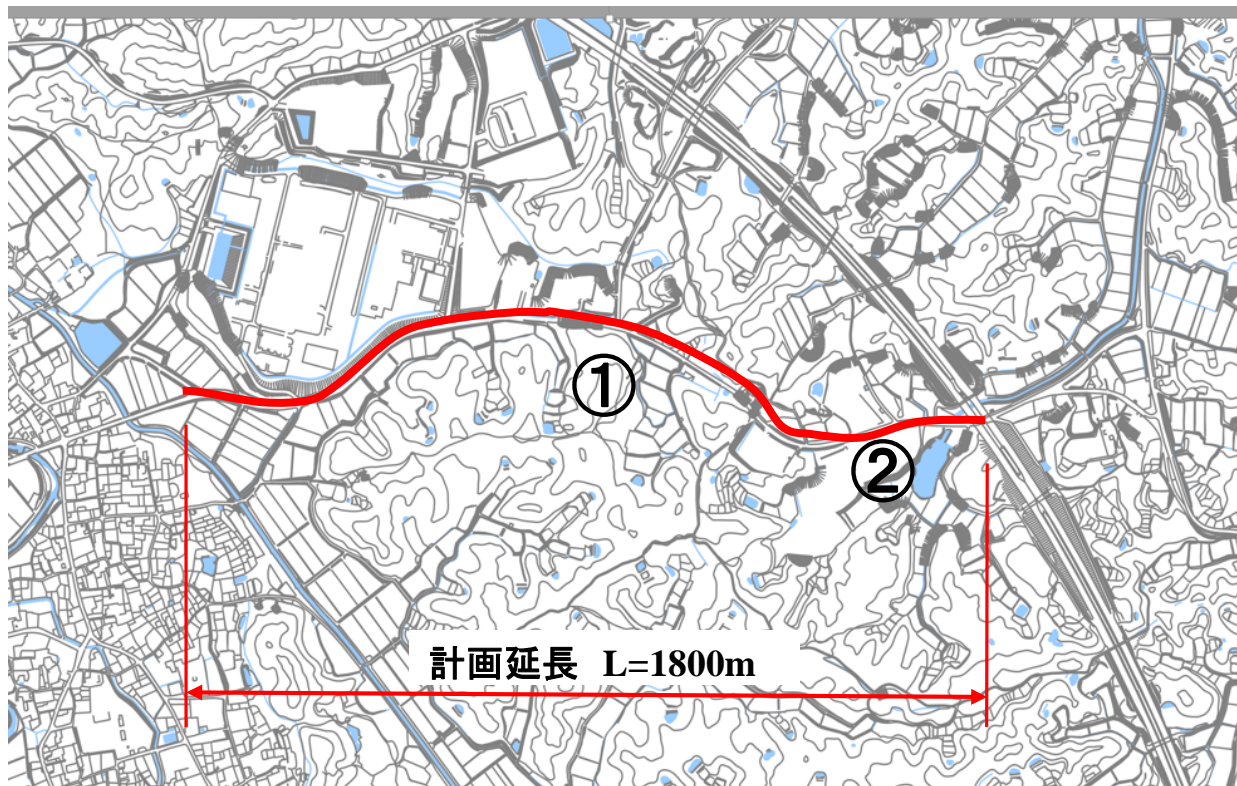
一般県道 甲賀土山線  
鳥居野・小佐治工区

#### 事業概要

- ・ 内容…歩道整備
- ・ 延長…1.8km

#### 整備効果

- ・ 児童の通学の安全確保



# 3.2 地域の課題を解消する事業箇所

(地域の重点項目)

## 2. 通学路の整備

### 公共施設周辺の歩道等の整備

【地域特性】地域の重点項目により設定

ランクⅡ

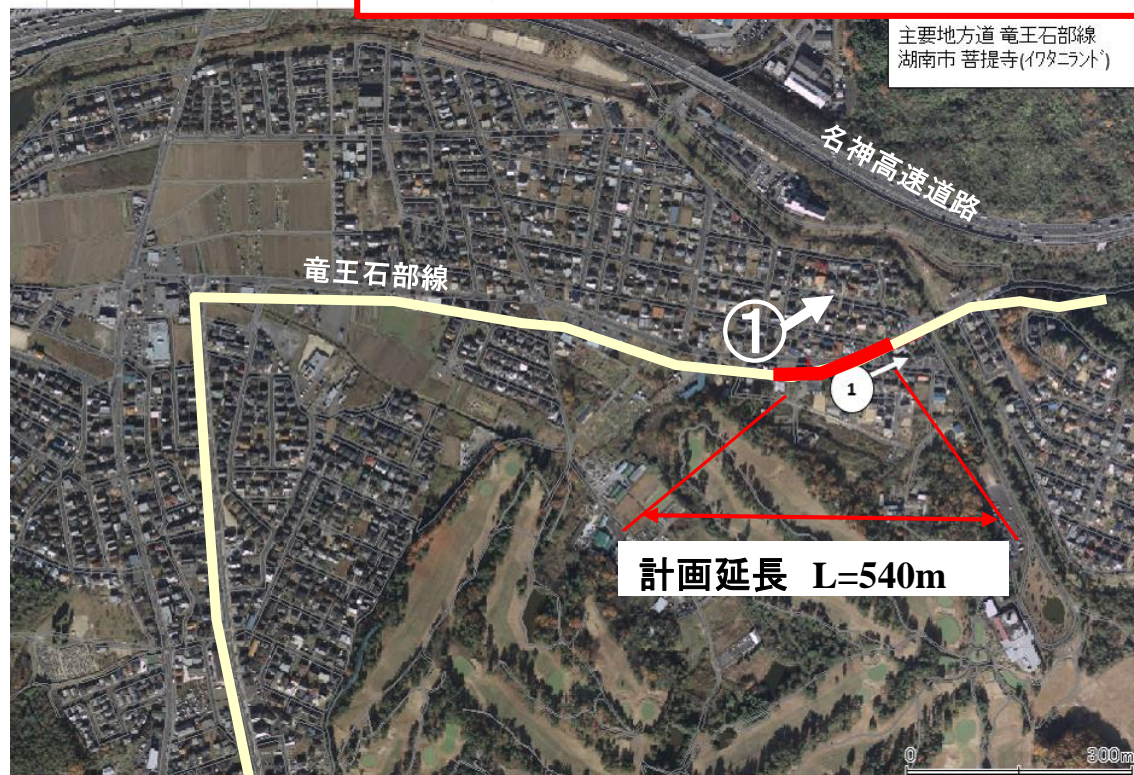
主要地方道 竜王石部線  
菩提寺工区

#### 事業概要

- ・ 内容…歩道新設および拡幅
- ・ 延長…0.54km

#### 整備効果

- ・ 児童の通学の安全確保



湖南省 菩提寺(イワタランド)付近

## 4. 次回の地域ワーキング

## 4.1 第4回地域ワーキングの予定

○日時: 令和4年12月21日(水)

14:00~16:00

○場所: 甲賀合同庁舎4階 4A会議室